



おかげさまで85周年。
感謝とともに。未来とともに。

IWATE BANK NEWS LETTER



平成30年3月23日

株式会社岩手銀行

東日本大震災復興・成長支援ファンドによる 株式会社TSDへの融資実施について -地元金融機関5行が協調し半導体関連産業の一層の集積を支援-

株式会社岩手銀行（頭取：田口幸雄、以下「当行」という。）、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）および株式会社地域経済活性化支援機構（社長：瀬谷俊雄、以下「REVIC」という。）が共同出資する東日本大震災復興ファンド「いわて復興・成長支援投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」という。）は、株式会社TSD（本社：岩手県花巻市、代表取締役：河邊幹男、以下「当社」という。）に対して融資を実施しました。

当ファンドは、東日本大震災による被災地域の復興・成長に資する事業を行う企業の資金調達ニーズに迅速かつ柔軟に対応し、地域の成長と活性化を支援するため、平成26年12月に設立されました。

当社は、花巻市石鳥谷町において大手半導体製造装置メーカー等に向け、主にワイヤーハーネスを製造するものづくり企業です。今般、当社では近年の半導体製造装置の世界的な需要増加に対応すべく、工場を増設することとなり、所要資金につき当ファンドのほか、当行を含めた地元金融機関5行による協調融資を行うものです。

本件により、官民を挙げて半導体関連産業の集積を図る岩手県において、地元企業の更なる事業基盤強化が図られるほか、地域の雇用創出にも寄与するものです。

当行、DBJおよびREVICは、引き続き、当ファンドによる企業への投融資等を通じ、被災地域の復興・成長を支援してまいります。

岩手銀行



IWATE BANK NEWS LETTER

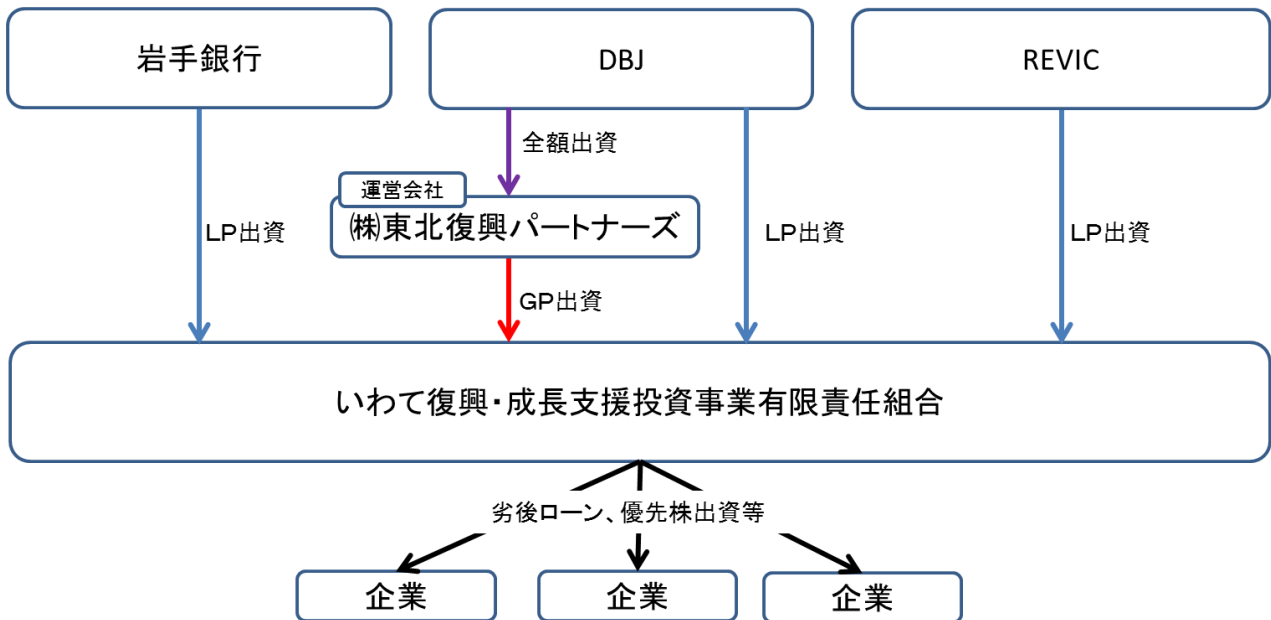


おかげさまで85周年。
感謝とともに。未来とともに。

【当ファンドの概要】

- (1) 名称 いわて復興・成長支援投資事業有限責任組合
- (2) 規模 当初50億円（ただし組合員の同意の下に100億円まで増額可能）
- (3) 設立 平成26年12月8日
- (4) 出資者 無限責任組合員（GP） ：（株）東北復興パートナーズ
有限責任組合員（LP） ： 当行、DBJ、REVIC
- (5) 期間 投資期間5年、存続期間7年4ヶ月（但し、必要があれば、投資期間で2年以内、存続期間で1年以内の延長を行うこともあります。）

【当ファンドのスキーム図】



【本件に関するお問い合わせ先】

岩手銀行法人戦略部 品川 電話番号：019-624-8218
 岩手銀行企業財務支援室 齋藤 電話番号：019-624-7012

